

主催 三鷹ひきこもり支援者連絡会

本人に
どう接したら
良いの？

働くように
言っているが喧嘩に
なってしまう

第3回 三鷹ひきこもり 合同相談会

親の退職後
考えると心配

どうすれば
支援につな
がれますか？

参加団体

地域包括 支援センター	株式会社 M.Crew	社会福祉法人 新栄会
特定非営利活動法人 文化学習協同ネットワーク	東京青年 司法書士協議会	
特定非営利活動法人 楽の会リーラ	特定非営利活動法人 ウィッシュ・プロジェクト	
任意団体 みたか親の会	社会福祉法人 三鷹市社会福祉協議会	

人との関わる
関わる時間を
時間を増やし
増やあげたい

社会状況や
構造のどこに
課題があるのか

現状の
ひきこもり支援
を知りたい

三鷹でそれぞれの
専門性を活かして
ひきこもり支援を
行っている9団体
この日に勢揃い！

次への鍵がここにある！

9/23
午後 1時～4時

日時

(祝・金)

場所

みたか
ボランティア
センター
2階会議室
三鷹市上連雀
8-3-10
上連雀分庁舎



この状態から
助け出さないと
いけないと思う
どうすれば？

定員

10組

親無きあとの
問題、遺産の問
法や制度にかか
心配です。

ひきこもりや不登校の当事者、経験者、家族、支援者の皆様へ

親は介護が
必要になりつつ
ある

詳細は裏面へ

第3回 三鷹ひきこもり 合同相談会



対象 ひきこもりや不登校の 当事者、経験者、家族、支援者など

相談時間 1組 45分(①1時～ ②2時～ ③3時～)

相談員 1組に対し複数の関係団体が相談に応じます。

申込み方法 みたかボランティアセンターに9/20(火)までにメールまたは電話でお申込みください。

参加団体(相談員:三鷹ひきこもり支援者連絡会メンバー)

特定非営利活動法人 楽の会リーラ

<http://rakukai.com/>

ひきこもり家族会「学習会、グループ・個別相談と社会参加支援」

支えあいの精神に基づき、ひきこもり等の状態にある家族(本人を含む)同士励まし合い、助け合って、ひきこもりからの回復を目指しています。主な事業は、電話・グループ・個別・訪問相談、学習会、月例会、カフェ「葵鳥」等の居場所、及び地域家族会連絡協議会事務局等です。

三鷹市生活・就労支援窓口 社会福祉法人 新栄会

https://www.city.mitaka.lg.jp/c_service/051/051206.html
生活困窮者自立支援法における自立相談支援(就労準備支援事業)

本事業は、「日常生活自立」に関する支援、「社会自立」に関する支援、「就労自立」に関する支援を、相談者の状況に応じて行う事業です。「今後どうしたいか」「何ができそうか」を一緒に考えるところからスタートし、自分らしい自立を目指していきます。

三鷹市アウトリーチ事業 株式会社 M.Crew

0422-24-7400 <https://www.mcrew.jp/index.php>
精神障がい、その他の理由により、ひきこもっている方への訪問支援

「人間の回復とは、つながりの回復である。」をテーマに地域で孤立している方に対して、訪問支援を行っています。病名あるなしにかかわらず、まずは本人と共に地域生活の継続や生活の質に関わる全ての課題に挑戦します。更に本人だけではなく、家族・親族、支援にあたる支援者の自己実現を、あらゆる手段を駆使して多職種連携アウトリーチチームが支援します。お気軽にご相談ください!

社会福祉法人 三鷹市社会福祉協議会

0422-76-1271 <https://www.mitakashakyo.or.jp/>
ひきこもり当事者及び家族の支援、
家族会や本人の居場所づくり、社会参加のお手伝い

「誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくり」を目指し、地域住民や社会福祉団体、ボランティアグループ等と協働して三鷹市内で地域福祉活動を展開している非営利団体です。当事者家族の横のつながり作りのため、家族会の支援や社会参加の機会として当事者本人が参加できるボランティア活動の紹介等を行っています。

特定非営利活動法人 文化学習協同ネットワーク

<https://www.npobunka.net/>

学校制度外・地域ベースの発達保障と社会参加・就労支援

学齢期のフリースクールから青年期の社会参加・就労支援まで、国や自治体の委託事業も組み合わせ、一貫した取組を行っています。子ども若者と その家族の為の相談窓口と、学び合いの居場所を開設し、食農やICTの中間的・移行的就労の現場を併設しています。

特定非営利活動法人 ウイッシュ・プロジェクト

<https://www.wish-p.jp>

カウンセリングやコミュニケーション講座、ひきこもり支援

カウンセリングは定点観測。日々続く日常で薄らぐ出来事を再確認し、まずは当事者ご家族の本来の力を取り戻し、否定されずに、ありのままを受け入れ、安心して語っていただけます。また孤立予防対策と生きずらさの解消のためのコミュニケーション講座や啓発活動、杉並で12年目のひきこもり家族の月例会「家族会 55%の会」を行っています。

地域包括支援センター

https://www.city.mitaka.lg.jp/c_service/000/000934.html
三鷹市の委託事業で高齢者のよろず相談窓口

介護保険法に基づき、市内7カ所に高齢者の生活や介護の相談機関として設置されています。主任ケアマネージャー、社会福祉士、保健師等が協力して相談支援にあたっています。介護相談だけでなく介護予防や高齢期の困りごとを一緒に考える窓口です。

東京青年司法書士協議会

<https://www.tokyo-ssk.org/>

成年後見、相続、貧困、養育費、DV、セクシュアルマイノリティなどの法律相談窓口

本協議会は、司法書士の有志からなる任意団体です。活動の一つとして、市民のための相談活動などを企画・開催しています。身近な法律家として、市民の方々にとって安心して相談できる存在であり続けたい。法律問題で困り、悩んでいることがありましたらお気軽にご相談ください。

お申込み・お問合せ



三鷹市社会福祉協議会

(みたかボランティアセンター)

三鷹市上連雀8-3-10

TEL **0422-76-1271**

E-mail chiiki@mitakashakyo.or.jp



メールでのお申込にはお名前、お電話番号をご記入ください。

みたか親の会

0422-76-1271(みたかボランティアセンター)

ひきこもりや不登校のことで悩みを持つ家族の会

日頃の状況や家族だからこそその経験を語り合い、一緒にひきこもりについて考えています。令和4年3月に立ち上がったばかりの会ですが、ウイッシュ・プロジェクトのカウンセラーと三鷹市社会福祉協議会の協力のもと、毎月第2水曜日10時からみたかボランティアセンターで開催しています。